

事務所 〒690-0874 松江市中原町167-1-3F TEL 21-6143 FAX 31-8985 HP: http://www.matsue-rotary.jp E-mail: office@matsue-rotary.jp

第 3446 回例会 (令和 7 年 1 月22日・水)

今週のプログラム

1 月22日 (水) 会員スピーチ 「山根にキャッチコピーをつけると…」 日本海テレビジョン放送株式会社常務取締役 山根 睦 会員

次週のプログラム

1 月27日 (月) 「松江4クラブ合同例会」 ホスト：松江南RC 例会場：松江エクセルホテル東急 例会：18時30分～19時30分 (予定) 懇親会：例会終了後～20時50分 (予定)

結婚月

河原 八郎 会員 11日 谷口 博則 会員 21日 勝部 晋 会員 29日

●例会変更のお知らせ

Table with 3 columns: 月日, クラブ名, 受付場所. Rows include dates from 1月22日 to 1月30日 and locations like ANAクラウンプラザホテル米子.

2025年 1月～2月の予定

- 1 月27日(月) 松江4クラブ合同例会
1 月29日(水) 松江4クラブ合同例会に例会変更
2 月5日(水) 定例理事会
2 月12日(水) 休会

第3445回例会記録

令和 7 年 1 月 8 日 (水・曇り時々小雪)

Table with 6 columns: 項目, 会員数 (人), 出席者数 (人), 欠席者数 (人), 出席率 (%), 前々回補正 (%). Row for 松江クラブ shows 61 members, 43 attendees, 18 absentees, 78.18% attendance, and 86.21% correction.

メーカー：舟越、山田泰 (松江南)、田中、大関 (松江東)、角戸 (松江しんじ湖)

会務報告

堀江会長

- 新年例会 ご挨拶
● 衛星クラブから4名 出席
● 衛星クラブ新会員紹介 (堀江会長より)
事業所：結び株式会社 VANSAN 松江千鳥店
代表取締役 古安勇太様

職業分類：総合外食産業
推薦者：小林祥泰 会員、勝谷有史 会員



バッジと名札 お渡し 古安勇太様よりご挨拶

- 大谷 浩 会員にガバナー事務所より ポリオブラスソサエティ の登録証とピンバッジが届きましたのでお渡しいたします。
★ 谷口博則 会員より乾杯のご発声

目次真司幹事

- 3月30日 (日) 第3、第4、第5グループ合同のIMが開催されます。
● 次週1月15日 (水) は休会です。
● 11月にいただきました財団寄付の寄付明細が届きましたので本日ボックスに入れております。

ご協力ありがとうございました。

なお、個人の確定申告用寄付領収証は財団、米山ともに1月末ごろ来ますのでもうしばらくお待ちください。

- 本日例会終了後、定例理事会を開催致しますので、理事の方はお残りください。

委員会報告

- 親睦・出席委員会 景山直観委員長
出席報告
忘年会御礼

プログラム

「今年の歳男と会長副会長の楽しい話」

川本修司会員（歳男会員）、堀江貴会長、谷口正人副会長、錦織伸行副会長



ニコニコ箱

42,000 円

堀江（明けましておめでとうございます。今期後半もよろしく願い申し上げます。）

錦織（明けましておめでとうございます。）

目次（新年あけましておめでとうございます。旧年中は大変御世話になりました。本年もどうぞよろしくお願いいたします。）

木村（本年もよろしくお願いいたします。ヒゲをそり忘れました。すみません）

目次、勝部、山田一、高梨、山根、大居（誕生日）

木村、高梨（出席100%賞）

信太、谷口博、福田、西村、佐藤尚、小村、谷口正、木村（入会月）

ベストメッセージ賞：該当なし

司会 茨木直人会場監督

【1月理事会報告】

承認事項

- ・2025-26年度地区ガバナーノミニ一候補者信任の件
- ・隠岐西郷RC創立60周年記念式典の件
- ・職場訪問日程の件
5月21日（水）松江赤十字病院
- ・2025-26年度公共イメージ・IT地区委員推薦の件

ひとこと
随想

年男を迎えて



かわもと しゅうじ
川本修司

年男となる新年を迎え、自身の人生を12年毎に振り返ってみました。

○1965年（0歳）

東京五輪の翌年8月9日、松江日赤にて約4,000グラムの体重を引っ提げて誕生。将来の姿を予感させる巨大児でした。今では東京五輪と言えば2020ですが・・・。

○1977年（12歳）

松江市立内中原小学校6年生。バスケットボールと学童野球に熱中するも、バスケットボールの試合中に左膝に大怪我を負いその後断念。翌年、松江一中に入学し、親から相手との接触がない部に入るよう強く勧められ、今日まで続けている軟式テニスと運命的な出会いをしました。

○1989年（24歳）

前年、バブル絶頂期に中国電力に入社し、初任地の益田営業所に配属され2年目。学生時代を過ごした大都会東京と益田市とのギャップの大きさに当初は沈み込んだものの、職場の仲間や地域の方々から恵まれ、今日までのサラリーマン生活で一番楽しい時期を過ごしました。まさに「住めば都」。

○2001年（36歳）

広島市にて出向先の中電工業(株)に勤務。3人の子供も可愛い盛りでしたが、激務のために子供と触れ合う時間も少なく、現在の微妙な親子関係に繋がっているかもです。

○2013年（48歳）

松江営業所に所長として着任。単身赴任となり、外中原の実家で両親と約3年間同居生活。当初は飲み会で深夜帰宅した際も母は心配で寝ずに待っていたので、「このままでは共倒れになる」と伝え、その後は下宿人のような生活を送りました。「幾つになっても子供は子供」。面倒を見てもらい大変お世話になった両親に大感謝！

○2025年（60歳）

昨年、本拠地を松江に移し今年は遂に還暦。中学1年から続けているソフトテニス（軟式テニス）のお陰で全国に多くの知人ができ、生涯スポーツとして続ける糧となっています。まさに「芸は身を助ける」。子供からは、ちゃんちゃんこの代わりに赤いテニスウェアを贈ってあげると言われています（笑）。

仕事の方はまさに正念場。微力ながら地域のため日本の将来のために働く所存ですので、松江ロータリークラブ会員の皆さま、今後ともご指導ご鞭撻の程、どうぞ宜しくお願い致します。

（電気供給）